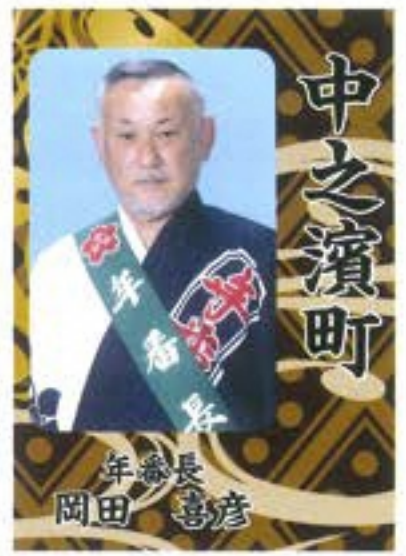


中之濱町



浜地区皆様、平素より岸和田地車祭禮年番の、活動に御理解御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和四年度岸和田地車年番第二百二十代年番長を、務めさせて頂きました、中之濱町の岡田で御座います。令和四年度も、令和二年度、令和三年度と同じく、コロナ禍では御座いましたが、本年度祭禮は、伝統の継承と更なる飛躍をスローガンに掲げ、通常開催、通常曳行を、執り行わせて頂きました。長い歴史の中、幾つもの時代を超えて脈々と受け継がれてきた岸和田祭。

幾人もの先人が、伝統を守り伝えてきた自慢の岸和田祭。時代がどのように変化しても変わることはない、岸和田の貴重な財産であり、宝物であります。その伝統を受け継ぎ次世代に伝えていくことが、私達の氏名だと思ひ、開催に至りました。本年度は、コロナ対策として、ゴミステーションや清掃活動を各祭禮団体に協力して頂き実施し、事な拡大抑制に努めさせて頂きました。

このような取組みをし、祭禮が無事終えられた事もひとえに、浜地区皆様のご協力の賜物だと感謝しております。令和五年度の祭禮も、皆様のお力添えを頂けますようお願い申し上げます。

大工町

広報部会 鳥野 康彰

今年は岸和田だんじり祭が、長く引くコロナ禍で3年ぶりの通常開催が執り行われました。

大工町は、以前からの幾度となる修理、補修、補強を繰り返して行ってきた難刀「なぎなた」を新調いたしました。



今回は、京都の専門店にて関係団体の方々で幾度となく、京都まで足を運んで頂き素材から始まり刃先まで全て納得いくまで専門家と話し合い、折衝して頂いて素晴らしい難刀が出来上がりました。

大工町といえば、難刀と番匠笠（はなやうがさ）と思いつく人も沢山いらっしゃると思います。これらは、江戸時代岸和田藩主・岡部公が参勤交代の帰りに大しけに遭遇した際、数多くの漁船軍団の中、当時の大工町の漁師がいち早く救助に向かい無事に御座船を守って

岸和田港まで帰ってきた功績から拝領されたと伝えられています。

以来拝領品を旗指物として地車に飾り立て、地車が変わろうとも漁師の気風、伝統とともに受け継がれています。

さて、ご存知でしょうか。難刀（なぎなた）には3種類にわけられます。ひとつは源義経の愛妾「静御前」にちなんで命名された「静形難刀」ひとつは木曾義仲の愛妾「巴御前」にちなんで命名されたと言われる「巴形難刀」

そして、最後のひとつは九州地方で盛んに用いられた「筑紫難刀」です。大工町は、巴形と言われる刃先のほうが強く反り、幅広になったものとなっています。また刀身と柄を繋ぐ千段巻と言われる部分は、朱色であり金の留め具を使っています。

普段、難刀は鞘に収め鞘袋に入れた状態で曳行しているため、曳行中に見ることは出来ません。曳き出しと、稀に刀身を出した状態で曳行することもありますので、その時は是非とも後方の難刀「なぎなた」を注目していただき少しでも岸和田の歴史に触れて頂けたらと思います。



大北町

幹事 小池 文子

今年度、大北町では、3年ぶりに、毎年恒例だった「会館まつり」が開催されました。

大北町会館まつりは、町会主催により、婦人会、老人クラブ、子ども会、青年団などの各団体が出し物を企画して、町の皆さんが自由に集うというイベントです。

例年では、餅つき、おでんの炊き出し、ぜんざいやカラオケなどの催しでしたが、コロナ禍もあり、感染予防を万全にしながら、内容を変えてケーキやコーヒー、アイスクリンなどの提供。目玉は市場から直接取り寄せた野菜や果物の販売。

会館2階では、子どもたちと老人クラブを中心にクロリティ（輪投



げ）大会と皆さんによる趣味の作品展を開催。だんじり小屋では青年団による「鳴り物教室」子ども会はお菓子掘り取りなど盛りだくさん！そして、終盤は、各団体が用意した商品がズラリと並び、参加している町民の皆さんの熱い視線の中、お楽しみの大抽選会！「あんた何当たったん？」と大盛り上がり地域活動やご近所づきあいが気薄になり、それらが必要か？と問われる今の時代、町の各団体がそれぞれの役割で準備に時間をかけ、集うという事は流れに逆行しているかも知れませんが、しかし、どこか昭和感が漂うこの賑やかな空間がなんだか居心地がよく「集う」っていいなと思わせてくれる会館まつり。今の時代だからこそ集いを軸に地域の活性化を願います。

浜校区 老人クラブ 連合会



人権啓発部会
浜校区老人クラブ連合会
会長 梶野 忠義

人権啓発部会

本年度は市主催の校区別人権セミナーが中止となりました。昨年度は「映画話せてよかった」を鑑賞し人を思いやる心家族仲間地域での身近な人権問題として学びました。しかし新型コロナウイルス感染症に関連して依然と不当な差別偏見等の様々な人権問題が発生しています。人権問題と啓発の取組。自分を大切に思う気持ち。相手も大切に思う

気持ちを育むことが大切です。一人ひとりの何気ない行動の変化が積み重なることで共生社会への大きな力になっていきます。今後校区の皆様と共に人権啓発の推進に取り組みで参りたいと存じます。一緒に考えよう。一人ひとりでできることから。皆様のより一層のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

皆様には日頃より校区の老人クラブ活動にご理解とご協力厚くお礼申し上げます。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により老人クラブが停滞しました。本年度には状況が少しよくなってきましたがまだまだ安心してできません。昨年同様日帰旅行やクロリティー大会等中止となりましたが広い屋外でできるグラウンドゴルフ大会を七町合同でやるうとの声。浜校区スポーツ役員のご協力ご指導により三年ぶりの開催となりました。60名程の参加者です。大会にあたり役員より三蜜を守つてとの訓示。ですが久しぶりの再会皆々楽しんでそう笑顔がたえません。大会が無事終了し賞品授与です。皆様笑顔のまま帰路につきました。今年は岸和田市老連主催のグラ



環境防災部会

津波から 身を守るために



環境防災部会
会長 阿児 和成

津波発生時に津波から身を守るためには、津波浸水予測区域外（概ね南海線より山側）に避難することが基本ですが（水平避難）、津波の襲来を知るのが遅れた人や、逃げ遅れ等で迅速に津波浸水予測区域外に避難できない人は、津波から身を守るためには少しでも早く「高い」場所（建物の3階相当以上）に避難する必要があります。そのため、市では、緊急に避難・退避する施設として、「津波避難ビル」を指定しています。お近くの「津波避難ビル」は、次のとおりです。

「津波避難ビル」は、津波時の緊急的な避難先で、完全に安全なものとは言えません。避難後に、火災や余震による倒壊のおそれ、避難の長時間化や津波が長引いた後の孤立化の恐れがあります。

また、「津波避難ビル」は、建物の大きさによっては、避難スペースがいっぱいになる恐れがあります。そのため、日ごろから複数の避難方法を想定し、状況に応じた最善の避難方法を選ぶよう、心がけましょう。



【紙屋町】

岸和田市立浜小学校
(3階教室・廊下)(3500㎡)

【港緑町】

岸和田市立浪切ホール
(2階ラウンジ・廊下、3階屋根部屋・機械置場、4階廊下)
(19800㎡)

【堺町】

岸和田市立公民館
(3階会議室・ロビー、4階多目的室・ロビー)(6500㎡)
きしだ自然資料館(屋上)
(4000㎡)

【本町】

岸和田市役所別館
(3階4階廊下、屋上)
(8400㎡)

【岸城町】

大阪府立岸和田高校
(3階4階廊下)(6400㎡)



青少年指導員協議会
藪野 政和

青少年指導員 活動報告

平素は浜七町子ども会にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

2020年からの新型コロナウイルスの影響も今年は少し収まり、市民フェスティバルは中止になりましたが、他の行事については例年通り、もしくは縮小して開催されています。子ども会としても、新型コロナウイルス感染症予防に努めながらも、できる限り子どもたちには自由に活動できるようにとの思いで今年度は活動しております。メインとなりますソフトボールや卓球の活動もほぼ例年通りに活動し、七町各町の

平素より青少年指導員協議会の活動にご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、校区長の大役を任命されてから早くも任期の二年が経過しております。この二年間、浜地区各団体の役員の方や、浜小学校の先生方、地域の皆様方には、本当にお世話になり、感謝申し上げます。

今年度も我々青少年指導員は、地域の青少年の健全育成の為、活動に励んでまいりました。夏場の夜店巡回、冬場の岸城神社戎祭り巡回、祭礼前と年末夜警時の青年団詰所巡回、十月祭礼



岸和田市市制施行100周年
岸和田市青少年指導員協議会
60周年記念式典



連合子ども会
文化体育部会
会長 松阪 広太

連合子ども会 文化体育部会

会長さん達とも蜜に連携を取りながら日々させていただいております。

残念ながら「なかまのちから」は荒天のため、抽選会のみで開催となりましたが、スポーツカーニバルはじめ様々な大会や行事に参加させていただいております。

浜小学校の全校児童の数が減少傾向の中、子ども会として浜地区の子どもの達にできる事、祭礼に参加する子ども達にできる事を模索しながら、これからも元気で明るい浜の子ども達に育つてくれることを願っております。

浜七町子ども会としても、そんな子ども達の背中を押せるような組織であればと思っております。今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



浜七町子ども会としても、そんな子ども達の背中を押せるような組織であればと思っております。今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



浜地区の皆様には、平素より岸和田市子ども会育成連絡協議会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、岸和田市子ども会育成連絡協議会は昭和38年に発足して令和5年度に創立60周年を迎えることとなりました。

来年度の夏季スポーツ大会(ソフトボール)、冬季スポーツ大会(卓球)は、60周年記念の冠事業として現役役員と力を合わせて記念大会を実施したいと考えています。

市民フェスティバルでは、太鼓やハライ、ドリームキャッチャー作りなどのワークショップ、市民スポーツカーニバルでは60周年記念特別種目として「校区対抗タイヤ曳きレース」なGO和「校区対抗で低学年と高学年でリレー」を企画していますので、参加お待ちしております。11月には、記念式典も予定しております。

子ども会活動も少子化、コロナ感染、それにともなう、子ども会離れ、興味や関心が薄れているのが現状です。しかしながら、浜地区子ども会育成連絡協議会も、浜地区子ども会育成連絡協議会も、行事への積極的な参加、ご協力をいたした大変心強い限りです。

来年度は、創立60周年記念イヤーとして、一年間を通して、岸和田の子どもたちが日々笑顔で生活出来るように、また、子ども会活動を盛り上げていく為、現役役員と力を合わせ精一杯活動してまいりますので、より一層のご協力、お力添えを心よりお願い申し上げます。

岸和田市子ども会 育成連絡協議会 市連60周年記念 事業実行委員会



委員長 七野 祐治

編集後記

市民協広報「はま」第四十二号発行に、原稿をお寄せいただいた方々にお礼を申し上げます。

コロナ禍も幾分落ち着き、世間も平静を取り戻しつつあります。そんな中、令和4年度の祭礼も無事「通常開催」できた事は明るいニュースとなりました。

まだまだ感染拡大防止に努めなければならぬ状況は続くと思いますが、皆様ご自愛ください。

末筆になりましたが、浜地区の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶の言葉とさせていただきます。

広報部会長
角野 善之

◎◎◎ 広報部会	
角野 善之 (紙屋町)	矢野 英俊 (紙屋町)
七野 茂子 (紙屋町)	小亀 文子 (大北町)
山口 功美 (大北町)	藤原 智子 (大北町)
岩谷 成浩 (中北町)	岩谷 佳代 (中北町)
久富 梓 (中北町)	野崎 泉 (大手町)
鈴木 武治 (大手町)	河合 文 (大手町)
奥田 泰弘 (中北町)	音田 政啓 (中北町)
兵野 静花 (中北町)	天満 雅人 (中北町)
新山 友紀 (中北町)	八幡 良二 (中北町)
鳥野 康彰 (大工町)	鎌田 一 (大工町)
鳥野 しのぶ (大工町)	

◎部会長 ◎副部会長
(令和4年4月1日総会時名簿)